

ゴール /



めでたいお正月

電気、水道、ガスなどのライフラインが復旧するまで無事に乗り切りました。お正月に家族が集まった際に備蓄品の見直し、ハザードマップを活用した避難経路や避難場所の確認、家族との決め事の確認（家族会議）を行いましょう。

防災パネル展を開催します。

災害情報は、市公式LINEから

【日時】1/16(木)～1/21(火)

【場所】市役所1階市民ホール

この機会にぜひお越しください。

友だち登録は右記二次元コードへ



停電からの復旧時の火災

損傷した電気製品に電気が通るときに火災の危険性があります。停電時には、電気ストーブ等の電熱器具の電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。



油断大敵、復旧後の通電火災。

油断した場合、火災が発生。ふりだしに戻る。

冬の夜は寒い



暖房器具が使えなくなることがあります。冬の必需品を確認しましょう。

- 防寒具（ジャンパー、帽子、手袋）
- 衣類（長袖、長ズボン、靴下）
- 毛布・寝袋 カイロ etc.

食事

物流が止まり、スーパーやコンビニでも食品が手に入りにくくなります。

ローリングストック知ってる？

政府広報オンラインHP



「必需品」

カセットコンロ、ポンベ

「主菜」

缶詰、レトルト食品 etc.

「主食」

カップ麺類、パックご飯 etc.

「副菜と果物」

野菜類、果物の缶詰 etc.

「その他」

スナック菓子、調味料 etc.



非常食

トイレ

断水、排水管の破損などで水洗トイレは使えない。

誰も排泄を我慢できません。トイレに行く回数を減らすために水分や食事を控えてしまうと、脱水症状や慢性疾患の悪化などを招き、最悪命を落とすことも。

一人一日5回分×最低3日分の、簡易トイレを備蓄しましょう。



備蓄がない場合、精神的ダメージを受け、体調も崩す。一回休み。

簡易トイレ

安否



災害時の安否確認方法には、災害用伝言ダイヤル（171）や災害用伝言板（web171）、SNSなどの方法があります。

安否情報の確認方法を家族で決めておきましょう。

災害用伝言ダイヤル（171）では、災害発生に備えて体験利用提供日を設けています。

【体験利用提供日】正月三が日
(1/1 00:00～1/3 24:00)
防災とボランティア週間
(1/15 9:00～1/21 17:00)

NTT東日本HP



水



断水すると、水道が使えません。

食料用・調理用だけで一人一日3リットル。最低3日分で9リットルの備蓄が必要です。

備蓄がない場合、水を求めて給水所へ行く。一回休み。

飲料水 or 水

新春 /

災害は人の都合を考えません 備えあれば、うれしいな。

一年前の元旦に起こった能登半島地震は、多数の死傷者を出すなど甚大な被害をもたらしました。地震はいつ起こるか分かりません。皆さんに備えて欲しいことを、すざろく形式でご紹介します。これを読んで、安心して新年を迎えられるように備えましょう。右記の二次元コードは、市と防災協定を結ぶホームセンターの通販サイトです。今すぐ検索!!



DCM



KOMERI



ここからスタート /

地震発生！

函館市において想定される最大震度は、直下型の地震で震度6強
※地震被害想定等調査結果報告書（平成30年2月北海道公表）

函館市において想定される最大津波高は8.7m
※北海道太平洋沿岸における津波浸水想定（令和3年7月北海道公表）

これより大きな地震や津波が発生する可能性もあります。津波の恐れがあるときは、直ちに高い場所へ避難。



市HP「函館市の地震被害予測について」



市HP「津波対策について」

共助

大規模な災害時は、消防などの「公助」には、限界があります。

地域の町会や自主防災組織等による「共助」が大切です。

近所に手助けが必要な高齢者や障がい者、妊婦の方などがいたら、できる範囲で情報伝達や安否確認、避難所へ誘導。日頃からのご近所付き合いを大事にしましょう。

函館市自主防災リーダー養成研修
【日時】逃げ地図コース 2/8(土)
Doはぐコース 2/15(土)
※両日ともに13:00～
【場所】市民会館



市HP「函館市自主防災リーダー養成研修」

避難



開設避難所等を確認し、原則徒歩で避難します。

【地震】開設基準：震度6弱以上余震で崩れる建物などに注意避難。

【津波】開設基準：大津波警報もしくは津波警報発表時
大津波警報または津波警報発表時は、浸水が予想される区域外や高台等に早期避難。警報解除まで避難継続。

避難所では、地域住民が主体的に避難所運営に関わることが大切です。

避難所に行く際に持ち出すものを確認しましょう。

- 飲料水 携行食 懐中電灯
- 携帯ラジオ 乾電池
- タオル・毛布 衣類・下着
- 救急セット（持病約・常備薬）
- 携帯電話充電器・予備バッテリー
- 貴重品 etc.

防災セット or 防災バック

なし

建物倒壊のおそれ

建物倒壊の危険があるときは建物から避難。

避難所の場所をハザードマップで確認しましょう。

市HP「ハザードマップ」



あり



火災発生のおそれ

大規模地震発生時には、電気に起因する火災が多く発生します。

電気火災対策には、自動的に電気を遮断する感震ブレーカーが効果的です。



市HP



防災 ブレーカー



ペットは大切な家族 ～災害から守るのはあなたです～

災 害時のペットの対応は飼い主による「自助」が基本です。そのためにも、まずは飼い主自身の安全確保が最優先です。飼い主自身の防災対策がペットの命も守ります。次に、日頃から健康管理やしつけを行いましょう。狂犬病や混合ワクチンの予防接種は、避難所で病気を蔓延させないことにもつながります。そして、災害時はペットを落ち着かせて、一緒に安全な場所へ避難しましょう。避難時はペットが逃げ出したりケガをしないようケージやキャリーバッグを利用し、迷子防止のための名札や首輪を着けましょう。避難所にペット用の備蓄はありません。飼育に必要な水やフードは持参してください。下記のペット用の備蓄品の例を参考に、必要な物が揃っているか、いま一度ご確認ください。

備蓄品は用意していますか？

優先順位 1

命や健康に係わる物

- ・療食、薬
- ・5日以上以上のフード、水
- ・キャリーバッグ、ケージ
- ・予備の首輪、リード
- ・ペットシート
- ・排泄物の処理用具
- ・トイレ用品
- ・食器 etc.

優先順位 2

飼い主やペットの情報

- ・飼い主の連絡先
- ・ペットの写真
- ・ワクチン接種状況
- ・既往症、健康状態
- ・かかりつけの動物病院 etc.

優先順位 3

ペット用品

- ・タオル、ブラシ
- ・ウェットタオル、洗浄綿
- ・ビニール袋
- ・おもちゃ
- ・洗濯ネット
- ・ガムテープ、マジック etc.



ぼく(ペット)も避難できる避難所はどこ？

こちらをご覧ください
市HP「災害時におけるペットの避難について」



おいもちゃん (0歳)



市の事業

全国的に相次ぐ自然災害から市民の生命・財産を守るため、災害対策の体制を強化しました。

令和6年4月から専任の部長職「危機管理監」を配置

やすだ ふとし 安田 太 危機管理監

危機管理監の安田です。有事の際には、消防の現場経験もふまえ、迅速かつ的確に対応します。しかし、最も大事なことは市民一人ひとりの日頃からの備えです。命を守ることを最優先に、最悪の事態を想定しながら、災害に備えましょう。



市HP「災害時の避難」

注目情報 /

北海道・三陸沖の巨大地震



日本海溝・千島海溝沿いでは、マグニチュード7以上の地震が発生した後、続いて巨大地震の発生可能性があることを「北海道・三陸沖後発地震注意情報」で発表します。



気象台HP